

2025年8月4日

会員各位

車載組込みシステムフォーラム（A S I F）事務局

2025年度 第3回A S I Fスキルアップセミナー開催案内

拝啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、下記要領にて車載組込みシステムフォーラム（A S I F）2025年度第3回スキルアップセミナーを開催します。皆様のご参加をお待ち申し上げます。参加希望の方は、下の【申込み】欄に記載の Web からお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

敬具

【テーマ】

開発現場における生成AIの活用

【開催日時】

2025 年 9 月 1 日（月）13:30 ～ 15:55

【開催形式】

オンライン

【セミナー概要】

近年、ChatGPTをはじめとする生成 AI の技術が急速に進化し、開発現場でもその活用が本格化しています。本セミナーでは、ソフトウェア開発における生成 AI の最新動向、具体的な導入事例、活用のポイント、そして課題や注意点について、実務者の視点から詳しく解説します。

【セミナー受講対象者】

- ・ソフトウェア開発者・エンジニア
- ・開発プロジェクトマネージャー
- ・技術責任者

【プログラム】

13:30～13:35（5 分） 開催ご挨拶

13:35～14:35（60 分）

講演題目：ソフトウェア開発のための生成 AI 研究最前線

概要：生成 AI の進化により、ソフトウェア開発の在り方が大きく変わりつつあります。本発表では、コード生成やバグ修正などへの適用事例を紹介し、信頼性や消費電力といった新たな課題にも触れながら、AI と人が協調する次世代の開発様式を展望します。

講演者名：九州大学 システム情報科学研究院 情報知能工学部門

教授 亀井 靖高 様

14:35～14:45（10 分）休憩

14:45～15:20 (35 分)

講演題目：車載機器開発上流工程における生成 AI の活用事例紹介

概要：クレスコでは生成 AI ビジネス変革研究室を中心として、生成 AI を開発プロセスに適用し、生産性と品質を向上する取り組みを推進・研究しております。研究テーマの一つとして、車載機器開発プロセスの上流工程における生成 AI 適用を実践し、人間の設計者の負担軽減につながる工程変革の実現性を検証しましたので、その研究内容をご紹介します。

講演者名：株式会社クレスコ モビリティ DX ビジネス本部 第五部
岩崎 龍一 様

15:20～15:55 (35 分)

講演題目：生成 AI との対話技術～ソフトウェア開発も人生も楽しもう～

概要：ソフトウェア開発に主体的に取り組み、成長を実感しながら仕事をしていますか？行き詰まりを感じている方は、生成 AI と対話しませんか？対話は LLM と相性が良く、AI の能力を引き出し、皆さんも楽しみながら成長できます。今日は、対話技術と SDV を加速させる AI ネイティブなソフトウェア開発をお話します。

講演者名：名古屋大学大学院情報学研究科 附属組込みシステム研究センター
特任教授 山本 雅基 様

【参加費】

ASIF 会員：無料

ASIF 非会員：3,000 円（消費税込）

※参加費は、銀行振込（振込期限8/22(金)、振込手数料はご負担ください）

※振込先口座：三菱UFJ 銀行柳橋支店 普通預金口座4805255

公益財団法人中部科学技術センター（ASIF）

ヨミ：コウエツ イダンホウジンチュウブ カガ クギジ ユツセンター アズイフ

【定員】400 名

【申込み】下の各申込フォーム(SECURE FORM サイト)からお申込みください。

<https://www.secure-cloud.jp/sf/1653292677VqXeDYhg>

申込期限：2025 年 8 月 25 日（月）

- ・先着順で受付けます。期限前でも定員になり次第締め切ります。
- ・お申込み受付後、自動返信メールにて受付票を送信いたします。

迷惑メールフィルタやセキュリティ設定等により、自動返信メールが届かない場合がございます。しばらくお待ちいただいても届かない場合は、おそれいりますが、再度お申込みいただくか、メールで事務局にお問い合わせください。



【参加方法】お申込みいただいた方に、申込締切後、開催 2 日前までに Zoom の接続先 URL をメールでご連絡しますので、そちらよりご参加ください。

【問合せ先】

車載組込みシステムフォーラム（A S I F）事務局

公益財団法人中部科学技術センター イノベーション創出支援室

TEL : 052-231-6723 FAX : 052-204-1469 e-mail : monodukuri@cstc.or.jp

以 上